

教科	農業	科目	農業と情報	単位数	2 単位	学年	3 年	コース	ビジネス
使用教科書		農業と情報(実教出版)		使用副教材等	日本語ワープロ検定試験問題集(日本情報処理検定協会) 情報処理技能検定試験・表計算 模擬問題集(日本情報処理 検定協会)				

目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業に関する情報を主体的に活用するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	農業に関する情報について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	農業情報の活用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用ができるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
評価方法	・定期考査 ・演習課題の達成状況(アプリケーションソフトウェア操作方法の習熟)	・定期考査 ・演習課題の達成状況(アプリケーションソフトウェア利用の工夫)	・演習課題の達成状況 ・授業・演習での取り組みの様子 【主体性】積極的に取り組んでいるか 【協働性】協力して共に学び合う姿勢が見られるか

担当者からのメッセージ	・集中して授業に取り組む、情報化社会で生きる社会人として必要な知識とモラルを身に付け、日常生活に活かしてください。 ・演習中心の授業になります。自ら学ぶ姿勢(自主性)、協力してお互い高め合う姿勢(協働性)を意識して取り組んでください。
-------------	--

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4 7	○オリエンテーション ・PC教室のルールを理解する。 ○各種検定試験への挑戦 ・日本語ワープロ検定 ・情報処理技能検定(表計算) 進路決定に向けて、各自の習熟度に応じた資格取得に挑戦しスキルアップを図る。	※(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度 ・PC使用のアカウントとパスワードを確認のうえ、起動と終了方法を理解できた。(知) ・各種検定取得に必要とされるスキルを理解し、その習得に向けた努力ができたか。(知・思) ・より上位への合格に向けて積極的な挑戦ができているか。(態)
	9 12	○情報の分析と活用 ・「課題研究」と連携し、これまでに身に付けた情報活用スキルを活かして、プロジェクト学習のまとめを行う。	・これまでに学習してきた内容を活用し、「課題研究」のプロジェクト学習のまとめを行うことができているか。(知・思) ・積極的に参加し、グループの一員としてプロジェクト学習の総括に貢献することができているか。(態)
3	1 2	○目的に応じた情報機器の選定 ・利用目的に応じて適切な情報機器を選定する知識を身に付ける。	・各種情報機器の種類を把握し、利用目的に応じて適切な情報機器を選定する知識を身に付けることができたか。(知・思) ・予算に応じて情報機器を選定するために必要な知識を身に付けることができたか。(知・思)